

世界遺産登録推進シンポジウム 2020
立山砂防防災遺産シンポジウム 開催概要
—日本固有の防災遺産 立山砂防の防災システムを世界遺産に—

1 開催趣旨

富山県は、関係機関や民間団体等と連携協力しながら、日本イコモス国内委員会によって「日本の20世紀遺産20選」に選出された富山県が世界に誇る防災遺産である、立山砂防の歴史的砂防施設群の世界文化遺産登録を目指しています。本シンポジウムでは、世界遺産の最前線で活躍する専門家による講演やパネルディスカッション等をとおして、立山砂防の価値と魅力を広く発信しました。

2 概要

- (1) 日時 令和2年11月8日(日) 13:30~17:00
- (2) 会場 富山国際会議場メインホール(富山市大手町1-2)
- (3) 参加者 約500名(会場参加200名、オンライン参加300名)
- (4) プログラム

13:30~	■挨拶 開会挨拶 石井 隆一 富山県知事 来賓挨拶 国土交通省水管理・国土保全局砂防部長 今井 一之 氏
13:45~	■講演1 「世界遺産の動向と立山砂防」 東京文化財研究所国際情報研究室長 西 和彦 氏
14:25~	■講演2 「自然と共生した世界に誇れる防災遺産・立山砂防」 富山県知事 石井 隆一
15:05~	■映像上映 アニメ「立山砂防・土砂との闘い」
15:30~	■パネルディスカッション コーディネーター 西村 幸夫 氏(日本イコモス国内委員会顧問) パネリスト 北河 大次郎 氏(文化庁文化財調査官)、西 和彦 氏、石井知事 呂 舟 氏(中国 清華大学教授、中国イコモス副会長) ※ 姜 東辰 氏(韓国 慶星大学校都市工学科教授) ※

		
来賓挨拶(今井 一之 砂防部長)	講演1(西 和彦 氏)	講演2(石井 隆一富山県知事)
		
パネルディスカッション	パネルディスカッション(西村 幸夫 氏)	パネルディスカッション(北河 大次郎 氏)

※映像による出演

- (5) 主催 富山県世界遺産登録推進事業実行委員会
 (事務局:富山県総合政策局企画調整室、土木部砂防課、教育委員会生涯学習・文化財室)